

# 偏芯座金付ボルト36、PZ偏芯座金付ボルト36 取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

## 用途

- ホールダウン金物(36.0kNまで)を片引きで接合する場合に使用します。



ハウスプラス確認検査(株)性能試験

## 特長

- 木材のめり込みに対する基準強度が、スギの無垢材(KD材)と同数値であるRW集成材(オウシュウアカマツ)、WW集成材(スプルー)でも、36.0kNまでの使用が可能です。
- 梁成105mm以上で使用可能です。
- ボルト径をφ14.5にしたことで、ボルト穴との干渉が少なく、スムーズな施工が可能です。
- クロメートメッキとプロイズの2種類あります。
- PZ偏芯座金付ボルト36はクロムフリー高耐食金属表面処理の「プロイズ」を採用し、環境に配慮した製品です。

## 偏芯座金付ボルト36、PZ偏芯座金付ボルト36

短期許容耐力 スギ類：36.0kN

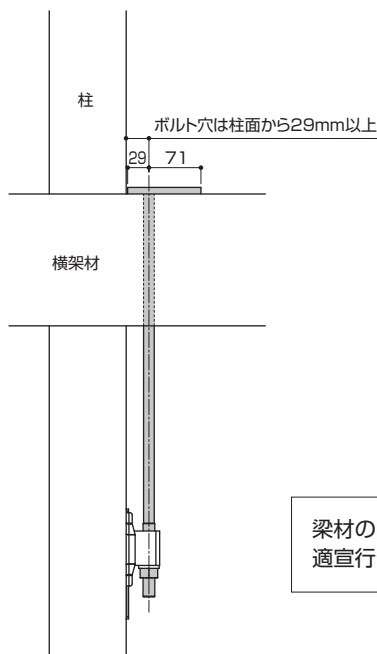
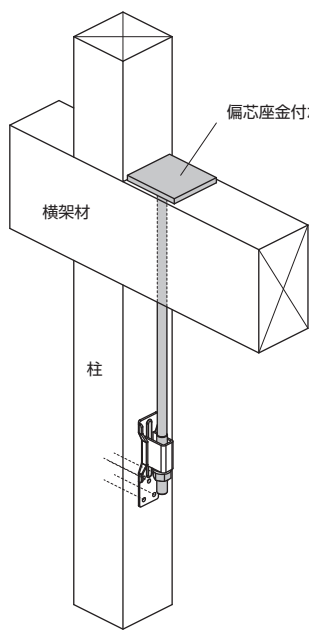
- ※スギ類の場合、36.0kNまで使用可能です。
- ※ヒノキ類・ベイマツ類の場合、37.0kNまで使用可能です。
- ※木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)より算出しております。
- ※各樹種における耐力の計算書はBXカネシンのホームページよりダウンロードできます。

## 付属品

- ナット×1個

## 施工方法

- ① 柱面から29mm以上の位置にφ18～φ21のボルト穴をあけます。
- ② 本体を差し込んだ後、ホールダウン金物を介しナットで接合します。



梁材の曲げの検討は、現場状況に応じて適宜行ってください。

## 注意事項

- 基礎直結アンカーの代用はできません。
- 製品本体を取り扱う際は、必ず軍手や手袋などをはめてください。
- 施工の際は、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
- 金物は所定の位置に取り付けてください。
- 金物の干渉に注意して使用ください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
- 現場で防錆・防蟻処理剤、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
- 投げ投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱すと破損や変形する恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。

# BXカネシン株式会社

K20230802A

営業本部 / 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-53-10 朝日生命新小岩ビル3階 Tel.03-3696-6781 Fax.03-3696-6770  
技術的なご相談は / BXカネシンCSセンター Tel.03-5671-1077